

みなとみらい二十一熱供給（株）に対し、 「DBJ BCM格付」に基づく融資を実施

株式会社日本政策投資銀行（以下「DBJ」という。）は、みなとみらい二十一熱供給株式会社（本社：神奈川県横浜市、代表取締役社長：内田茂、以下「当社」という。）に対し、「DBJ BCM 格付」に基づく融資を実施しました。

「DBJ BCM 格付」融資は、DBJ が開発した独自の評価システムにより、防災および事業継続への取り組みが優れた企業を評価・選定するという、「BCM 格付」の専門手法を導入した世界で初めての融資メニューです。

当社は、みなとみらい21地区の優れた街づくりを環境面で支えることを目的に、冷暖房および給湯等に利用する冷水・蒸気をプラントにて一元的に製造し供給を行う熱供給事業者です。熱源設備の外部共用化により、集中・効率的に管理する地域熱供給システムの運営を通して、同地区の環境負荷低減や安全・快適な街づくりに貢献しています。

今回の格付では、以下の点を高く評価しました。

- (1) コーポレート統括部、プラント管理部主導のもと、プラントの浸水対策として防潮堤を設置しているほか、定期的な総合防災訓練を実施する等、ハードとソフトの両面から着実に防災力の強化に努めている点
- (2) 有事の際に必要な経営資源である人材やプラント資機材の提供について、日本熱供給事業協会との間で救援措置要綱を定める等、相互扶助の体制を整えることによるリスク低減を図っている点
- (3) 重要業務の継続を阻害するボトルネック解消に向けて、重要資産の一つであるプラントの耐震補強工事を進めるほか、プラントメーカーや、工事事業者と協働で非常時の連絡体制を構築し避難訓練を実施する等、早期復旧戦略の実効性向上に注力している点

その結果、当社は「防災および事業継続への取り組みが優れている」という格付を取得しました。

DBJ は、企業理念「金融力で未来をデザインします～金融フロンティアの弛まぬ開拓を通じて、お客様及び社会の課題を解決し、日本と世界の持続的発展を実現します～」に基づき、有事における事業継続の推進に向けたお客様の取り組みを積極的に支援してまいります。

【お問い合わせ先】

都市開発部 電話番号 03-3244-1710